

○2010年北海道ダートトライアル選手権クラス区分 (案)

JMR C北海道ダートトライアルチャンピオンシリーズクラス区分

(PN、N、SA、N-SA、SC、Dは地方選手権対象)

- ・ **PN部門**

PN1クラス：気筒容積 1600 c c 以下の 2 輪駆動の PN 車両

- ・ N部門

N1クラス：2 輪駆動のN車両。

N2クラス：気筒容積 1600 c c 以下の 4 輪駆動のN車両。

- ・ SA部門

SA1クラス：2 輪駆動のSA車両

- ・ **N-SA部門**

NSA2クラス：気筒容積 1600 c c を超える 4 輪駆動のN車両及び 4 輪駆動のSA車両。

- ・ SC部門

SC1クラス：2 輪駆動のSC車両

SC2クラス：気筒容積 1600 c c 以下の 4 輪駆動のSC車両

SC3クラス：気筒容積 1600 c c を超える 4 輪駆動のSC車両

- ・ D部門

クラス区分なし

- ・ レディス部門

L-1クラス：気筒容積 2500 c c 以下のN、B、SA車両

L-2クラス：気筒容積 2500 c c を超えるN、B、SA車両 2009 年度と同様

JMR C北海道ダートトライアルジュニアシリーズクラス区分

- ・ N・B・SA車両部門

J-1クラス 気筒容積 1600 c c 以下の 4 輪駆動のN、B、SA車両

J-2クラス 気筒容積 1600 c c 以下の 2 輪駆動のN、B、SA車両

J-3クラス 気筒容積 1600 c c を超える 2 輪駆動のN、B、SA車両

J-4クラス 気筒容積 1600 c c を超える 4 輪駆動のN、B、SA車両

- ・ SC・D部門

SC・Dクラス クラス区分なし

○2010年スタッド規定（案）

① カップピン仕様

- ・ スタッドは市販品である事とし、一切の加工を認めない。
- ・ スタッドの本数は、タイヤの外周10cmあたり **20本**を超えてはならない。
- ・ 中空、または円柱状で、接地面は扁平でなければならない。
- ・ フランジの最大外形は12mmとする。
- ・ 長さは18mm以下とする。
- ・ スタッドは、タイヤの外部から取り付けられていなければならない。

② ピン仕様

- ・ スタッドは中実、円筒状、平らな切断面でなければならない。
- ・ すべての切断面は、真円でなければならない。
- ・ いかなる部分でも、管状であってはならない。
- ・ スタッドの胴体は均質でなければならない。どうあっても管状や穴状ではない。
- ・ フランジの最大外形は9mmとする。
- ・ 金属コアの最小外形は2.5mmとし、円筒状で均質で平らな切断面でなければならない。
- ・ 長さは20mm以下とする。
- ・ 重さは4g以下とする。
- ・ スタッドは、タイヤの外部から取り付けられていなければならない。
- ・ スタッドの本数は、タイヤの外周10cmあたり20本を超えてはならない。

